

2019.02.01

福岡市西区・

毘沙門山（びしゃもんやま）177m登山







11:51 誓願寺駐車場



ウメ (梅)  
バラ科 落葉高木



ウメ (梅)  
バラ科 落葉高木





11:55 誓願寺



# 誓願寺 (せいがんじ)

Seigan Temple

この寺は、筑前<sup>いとしま</sup>怡土・志摩<sup>いとしま</sup>両郡の莊園であった怡土莊の豪族仲原<sup>なかはら</sup>氏の娘の發願<sup>ほつがん</sup>で、安元元年（1175年）に、渡宋のためこの地<sup>おもむ</sup>に赴いた栄西<sup>ようさい</sup>（1141～1215年）を招いて創建されました。

日本の臨濟宗の開祖である栄西は、比叡山で天台の教義を学び、二度の渡宋により臨濟禪を伝え帰ったことで有名です。

栄西は、二度目の渡宋の前、宋版一切經の渡来を待って本寺に十数年間滞在し、その間に数々の著述を行いました。中でも「誓願寺孟蘭盆縁起<sup>うらぼんえんぎ</sup>」は、栄西直筆の書として国宝に指定されています。

この他、本寺には中国の吳越国<sup>ごえつこく</sup>（907～978年）から分与された「錢弘俶八万四千塔<sup>せんこうしゅくはちまんよんせんとう</sup>」、元からもたらされた「孔雀文沈金經箱<sup>くじゃくもんちんきんきょうばこ</sup>」など、対外交流を裏付けるものが多数伝えられています。

これらは、いずれも国の重要文化財に指定されています。

平成14年3月



誓願寺孟蘭盆縁起  
(国宝)



錢弘俶八万四千塔  
(国指定重要文化財)



孔雀文沈金經箱  
(国指定重要文化財)

写真提供：九州歴史資料館



西区役所









11:58



12:00







碎石場跡地記念碑  
平成二十一年十一月  
建立

12:16



雷山 (らいざん) 955m  
↓

羽金山 (はがねやま) 900m  
↓

今山 81m  
↓

浜崎山 (はまさきやま) 97m

今津干潟

12:17



羽金山 (はがねやま) 900m



瑞梅寺河口

12:17



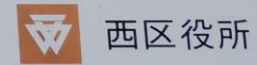


## 毘沙門山眺望案内

Mt. Bishamon

びしゃもんやま 毘沙門山の名は、ようさい 栄西 (1141~1215年) が せいがんじ 誓願寺の奥ノ院として創建した山頂の毘沙門堂に由来します。栄西は、そうはんいっさいきょう 宋版一切経の渡来を待って、十数年間この地に滞在しました。かつては栄西も眺めたであろうこの美しい景観を、存分にお楽しみください。

平成14年3月



西区役所



可也山 (かやさん) 365m

12:19



柑子岳 (こうしだけ) 255m

長浜海岸

12:19



柑子岳（こうしだけ）255m

小田

宮浦

長浜海岸

12:19





12:21  
奥の院 (毘沙門堂)



12:22



12:23  
山頂展望所



可也山 (かやさん) 365m

12:25





柑子岳（こうしだけ） 255m

長 浜 海 岸

12:25







小田

宮浦

12:26





大机島

玄海島

12:27





志賀島 (しかのしま)

12:27



志賀島 (しかのしま)

海の中道

能古島 (のこのしま)

12:28



能古島 (のこのしま)

12:27

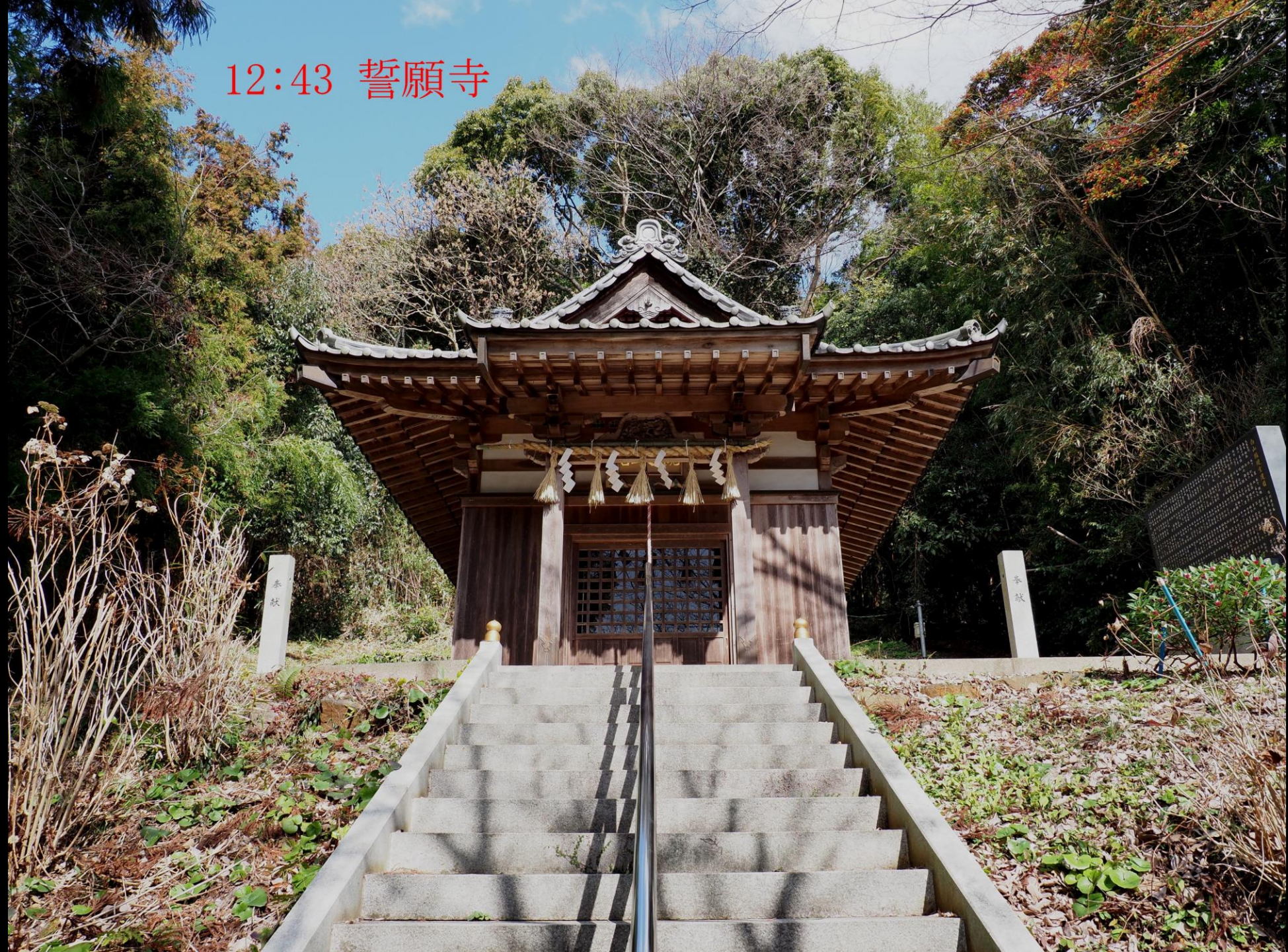


12:43  
誓願寺





12:43 誓願寺







12:47 誓願寺





12:47 誓願寺駐車場に戻る  
行動時間は50分

END